

「お客さま本位の業務運営」 の取組状況

2023年6月



「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」と金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」との対応関係	2
1. 販売会社における比較可能な共通KPI	
・ 投資信託の運用損益別顧客比率	3
・ 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン	4
2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）	
（1）お客さまの最善の利益の実現	6
（2）お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定	7
（3）手数料率等の透明性向上	9
（4）重要な情報のわかりやすい提供	10
仕組債のリスク・リターン実績	12
（5）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供	16
（6）人材育成・評価	16

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」と金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」との対応関係

群馬銀行グループは企業理念やパーパスに基づき、「お客さまの最善の利益」実現のため、以下の取組みを実践してまいります。

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」（以下、取組方針）については、下記のURLをご覧ください。

https://www.gunguinsec.co.jp/common/pdf/pdf_gyomuunei.pdf

金融庁「顧客本位の業務運営」
原則該当番号

1. はじめに（取組方針）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

2. お客さまの最善の利益の実現（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

3. お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

4. 手数料等の透明性向上（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

5. 重要な情報のわかりやすい提供（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

6. お客さまにふさわしい商品・サービスの提供（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

7. 人材育成・評価（取組方針・アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

○ 取組状況の公表（アクションプラン）

原則1	原則2	原則3	原則4	原則5	原則6	原則7
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

なお、金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」との対応状況は各頁右上に記載しております。

1. 販売会社における比較可能な共通 K P I

投資信託の運用損益別顧客比率

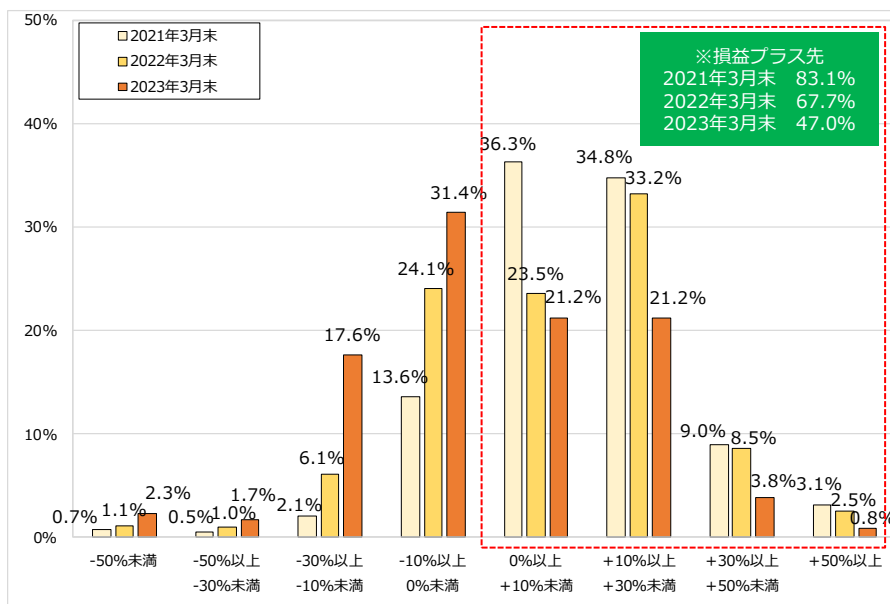
原則2

原則3

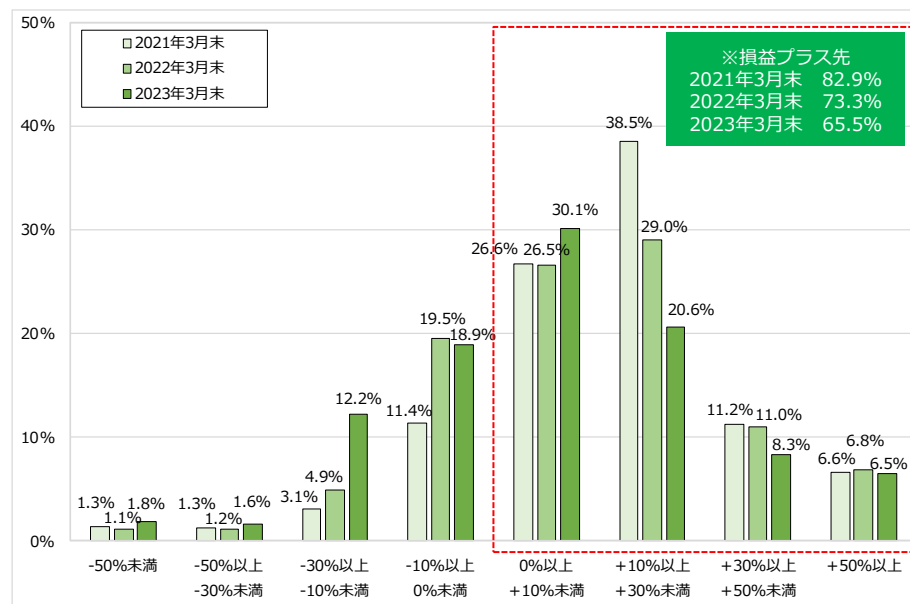
原則7

- 投資信託を保有されているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係るご購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さま比率をお示ししております。お客さまが保有されている投資信託について、ご購入時以降どれくらいのリターンが生じているかをご覧くださいことができます。
- 欧米を中心とした利上げやウクライナ情勢の長期化等による株式・債券価格の値下がりにより、2023年3月末基準で運用損益がプラスになっているお客さまの比率は47.0%（前年比▲20.7ポイント）となりました。
（成果指標①）
- 当社のビジネスモデルは、親会社である群馬銀行との銀証連携をベースとしたものであり、当社とお取引いただいているお客さまは、すべて群馬銀行とお取引のあるお客さまとなります。こうした観点から、群馬銀行グループ全体の「運用損益別顧客比率」についても合わせて公表いたします。**（成果指標②）**

【① 当社（共通 K P I）】（成果指標①）



【②ご参考：群馬銀行グループ（当社+群馬銀行）】（成果指標②）



※対象となるお客さま：基準日時点で投資信託を保有されている個人のお客さま
 ※対象商品：基準日時点で対象となるお客さまが保有されている投資信託
 ※対象となるお取引：①：当社の投資信託口座によるお取引および群馬銀行の金融商品仲介口座によるお取引（仲介取引）
 ②：上記①+群馬銀行の投資信託口座によるお取引

1. 販売会社における比較可能な共通 K P I

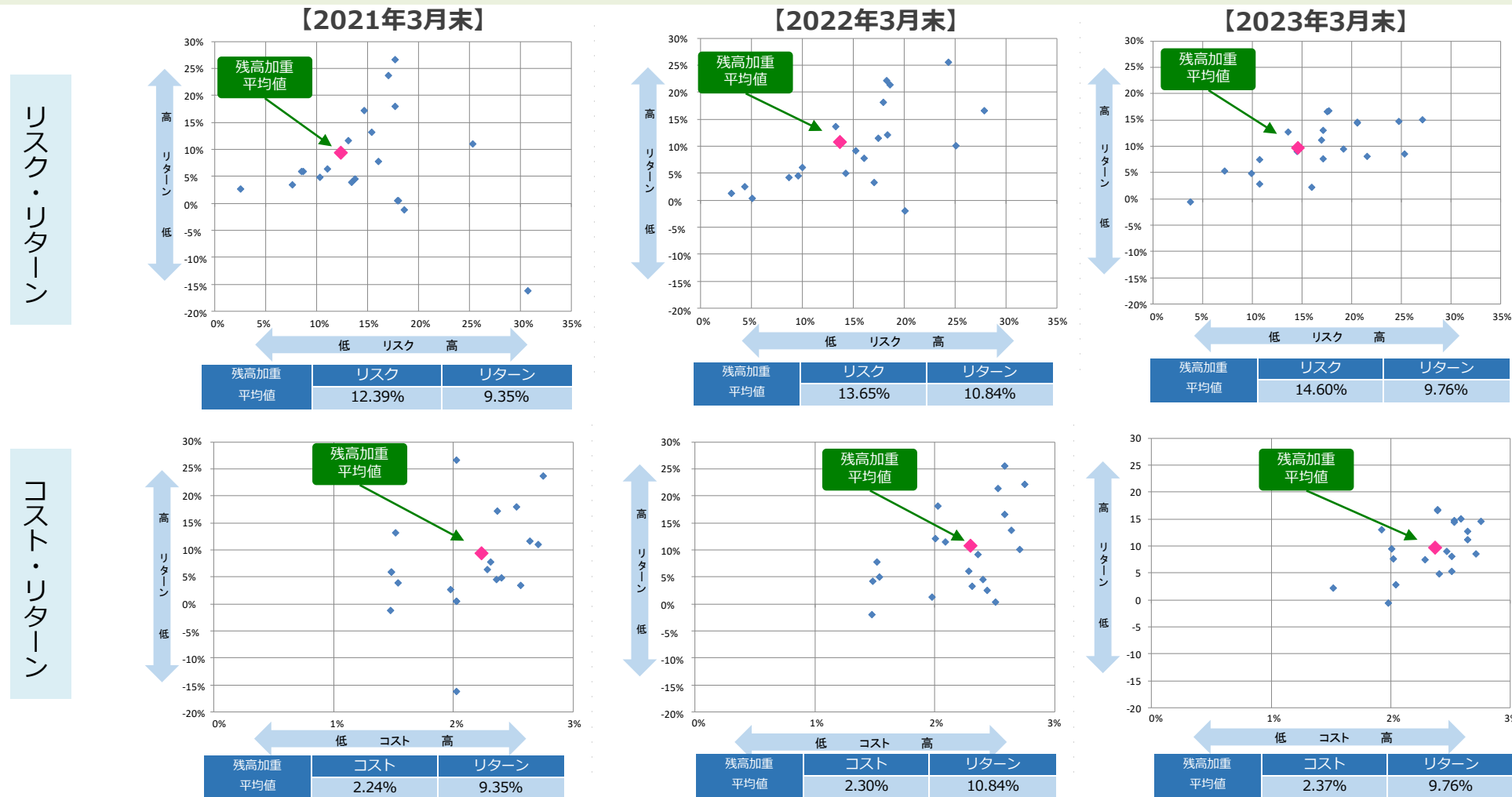
投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

原則2

原則3

原則7

- 設定後 5 年以上の投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコストとリターン、リスクとリターンの関係をお示ししております。
- 2023年3月末時点の残高加重平均したコストは2.37%（前年比+0.07ポイント）、リスクは14.60%（同 +0.95ポイント）となりました。



※コスト：販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値 ※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算） ※リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）

1. 販売会社における比較可能な共通 K P I

投資信託の預り残高上位 20 銘柄

原則2

原則3

原則7

【2021年3月末】

【2022年3月末】

【2023年3月末】

順位	ファンド名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)	ファンド名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)	ファンド名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)
1	投資のソムリエ	1.98	2.52	2.82	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	2.64	13.29	13.78	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	2.64	13.59	12.85
2	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	2.75	17.00	23.83	投資のソムリエ	1.98	2.99	1.32	フィデリティ・U Sハイ・イールド・ファンド	2.29	10.72	7.59
3	フィデリティ・U Sハイ・イールド・ファンド	2.29	11.06	6.53	フィデリティ・U Sハイ・イールド・ファンド	2.29	10.02	6.22	投資のソムリエ	1.98	3.72	-0.44
4	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	2.64	13.13	11.67	G S グローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース (為替ヘッジなし)	2.01	18.32	12.16	G S グローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース (為替ヘッジなし)	2.01	19.19	9.57
5	高成長インド・中型株式ファンド	2.71	25.33	11.03	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	2.75	18.24	22.31	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	2.75	20.53	14.60
6	ひふみプラス	1.52	15.38	13.32	グローバルA I ファンド	2.59	24.29	25.61	グローバルA I ファンド	2.59	27.13	15.08
7	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.31	16.05	7.89	米国成長株式ファンド	2.53	18.56	21.39	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	2.53	24.72	14.87
8	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.40	10.32	4.86	高成長インド・中型株式ファンド	2.71	25.07	10.24	ワールド・ビューティ・オープン (為替ヘッジなし)	2.46	14.48	9.09
9	東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	2.02	17.66	26.71	ひふみプラス	1.52	16.07	7.83	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース (為替ヘッジなし)	2.39	17.66	16.79
10	米国成長株式ファンド	2.53	17.72	18.13	フィデリティ・U Sリート・ファンドB (為替ヘッジなし)	2.09	17.45	11.53	米国成長株式ファンド	2.53	20.55	14.44
11	財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 毎月分配型	1.49	8.66	5.95	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.31	17.04	3.31	三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替ヘッジなし>	1.93	17.14	13.12
12	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	1.47	18.55	-1.13	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.44	4.31	2.64	ひふみプラス	1.52	15.97	2.23
13	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.36	13.78	4.63	東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	2.02	17.94	18.26	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコ ース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	2.39	17.56	16.69
14	メキシコ債券オープン (毎月分配型)	2.02	17.95	0.63	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	1.47	20.09	-1.93	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Bコース	2.51	7.19	5.33
15	トルコ・ボンド・オープン (毎月決算型)	2.02	30.74	-16.17	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.40	9.58	4.57	高成長インド・中型株式ファンド	2.71	25.28	8.62
16	財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 資産成長型	1.49	8.54	6.01	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.59	27.84	16.60	フィデリティ・グローバル・ハイ・イールド・ファンド (毎月決算型)	2.04	10.72	2.88
17	ニッセイ J - R E I T ファンド (毎月決算型)	1.54	13.45	4.03	財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 毎月分配型	1.49	8.69	4.26	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.51	21.54	8.24
18	メキシコ債券オープン (資産成長型)	2.02	18.01	0.58	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.36	15.22	9.25	野村インド債券ファンド (毎月分配型)	2.40	9.93	4.92
19	野村未来トレンド発見ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	2.37	14.63	17.22	ニッセイ J - R E I T ファンド (毎月決算型)	1.54	14.25	5.07	東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	2.02	17.08	7.63
20	G S アジア・ハイ・イールド債券ファンド 円コース	2.56	7.57	3.48	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース	2.51	5.08	0.41	メディカル・サイエンス・ファンド	2.64	16.94	11.19
	残高加重平均値	2.24	12.39	9.35	残高加重平均値	2.30	13.65	10.84	残高加重平均値	2.37	14.60	9.76

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則2

原則3

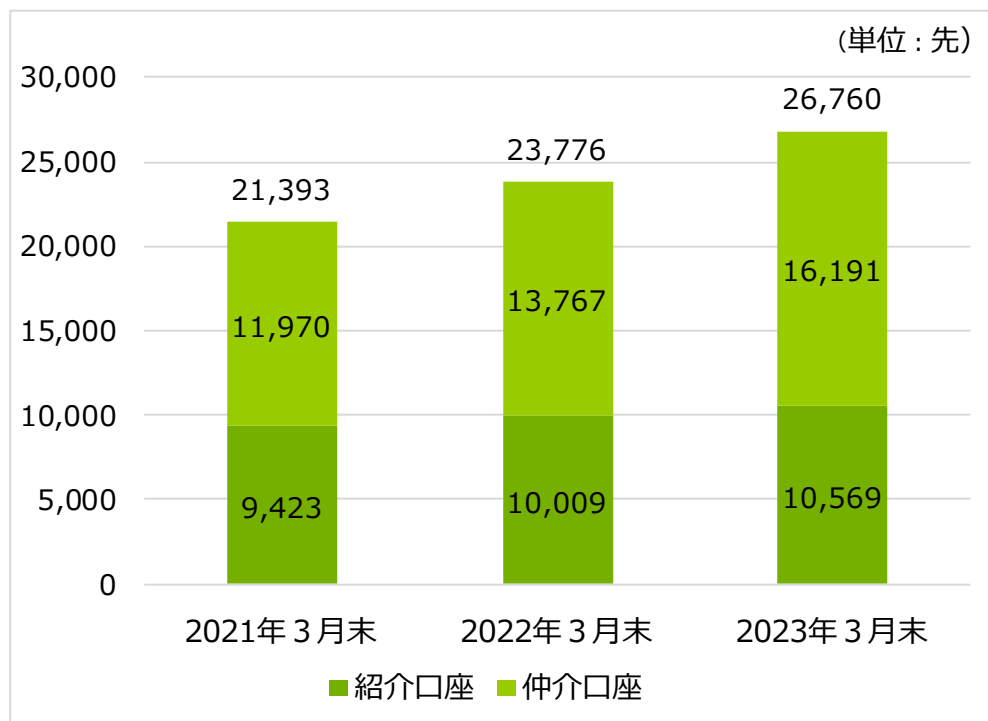
原則7

（1）お客さまの最善の利益の実現

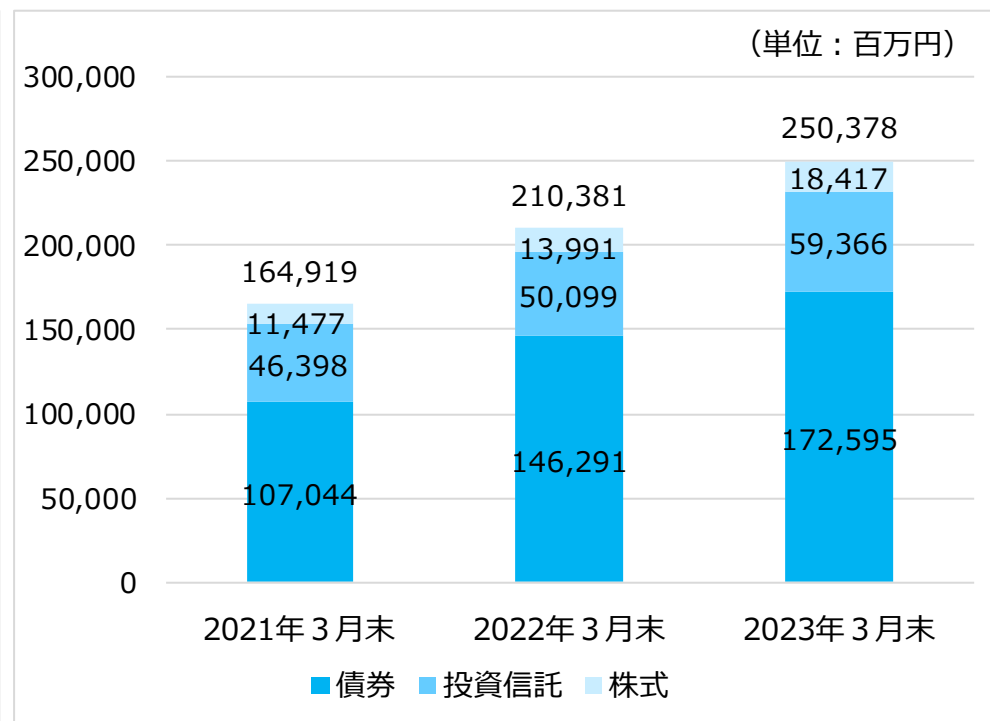
- 当社が考えるお客さまの最善の利益とは「多様化・高度化したお客さまの資産運用ニーズに対し、高い専門性と職業倫理を持って、お客さま一人ひとりのニーズに合った商品・サービスの提供を行い、お客さまにご満足いただくこと」です。
- 当社は、群馬銀行で取扱いできない多様な商品ニーズがあるお客さまに対して、商品・サービスの提供を行っております。

2023年3月末の口座開設数は26,760先（前年比+2,984先）、預り金融資産残高は250,378百万円（同+39,997百万円）となりました。（成果指標③④）

【当社口座開設数】（成果指標③）



【預り金融資産残高】（成果指標④）



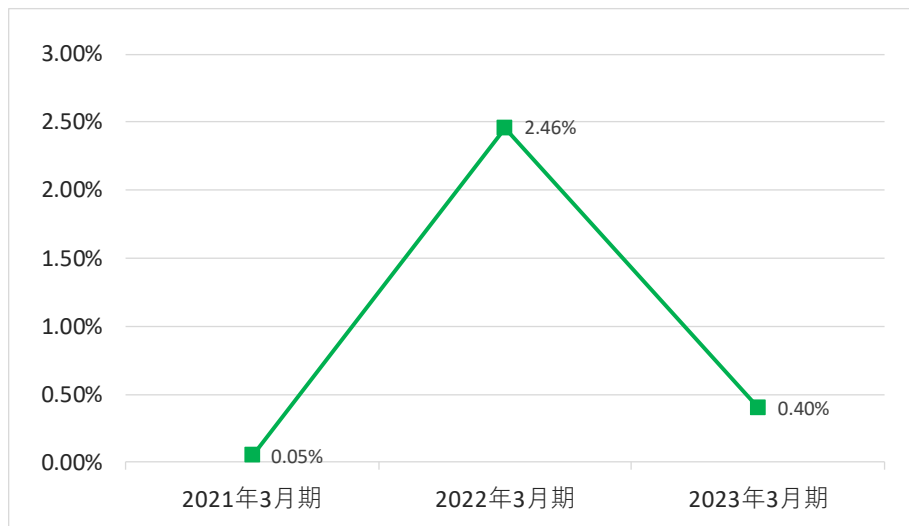
2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則3

(2) お客さまのお役に立つ商品・サービスの選定

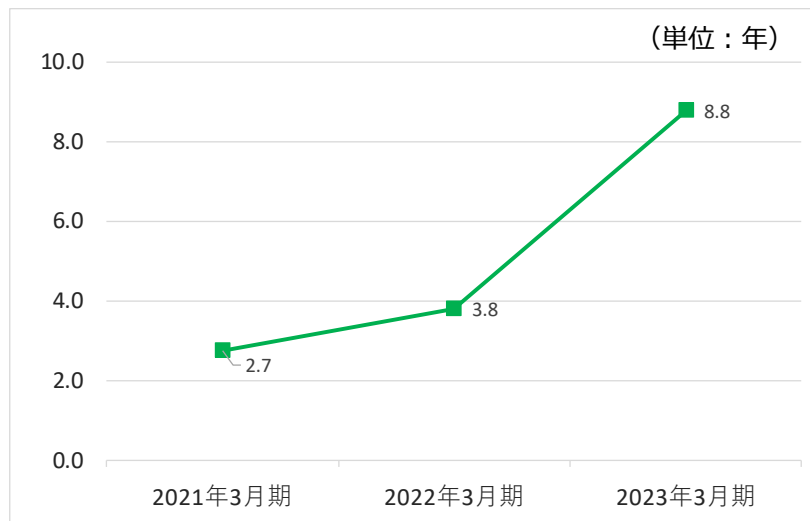
- 投資信託については、外部評価会社から公表されているデータ等を参照し、想定されるリスク・リターンや手数料率等が同一カテゴリーの商品と比較して適切であることを検証し、商品選定を行っています。
- 当社は、系列運用会社（スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社）が提供する商品以外も含めて、幅広い商品ラインアップの中からお客さまに合った商品をご提案しております。（**成果指標⑤⑥**）
※「利益相反管理方針」においてお客さまの利益を不当に害することのないよう業務を遂行することを定め、ホームページに公表（<https://www.gunginsec.co.jp/common/pdf/conflicts-of-interest2.pdf>）しています。
- 投資信託以外にも株式や債券といった商品を取扱うなど、お客さまの幅広い資産運用ニーズにお応えするための、商品・サービスの充実を図っています。

【投資信託販売額における系列運用会社商品比率】（**成果指標⑤**）



※投資信託のご購入は個人のお客さまのみを対象としています。
※系列運用会社：スカイオーシャン・アセットマネジメント（株）

【投資信託平均保有年数】（**成果指標⑥**）



※平均保有年数：平均残高（（前年度末残高＋年度末残高）÷2）÷年間解約額

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則3

【投資信託販売額 上位5商品】

	順位	商品名
2021年 3月期	1	投資のソムリエ
	2	ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド
	3	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）
	4	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式 オープン（為替ヘッジなし）
	5	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）
2022年 3月期	1	ダブル・ブレイン
	2	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式 オープン（為替ヘッジなし）
	3	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース （為替ヘッジなし）
	4	米国成長株式ファンド
	5	ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド
2023年 3月期	1	MSグローバル・プレミアム株式オープン 為替ヘッジなし
	2	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド
	3	フィデリティ・世界割安成長株投信 為替ヘッジなし
	4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース 為替ヘッジなし
	5	三菱UFJ 米国配当成長株ファンド 為替ヘッジなし

【投資信託 カテゴリ別取扱いファンド数】

カテゴリ			2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末	
			商品数	商品数	前年比	商品数	前年比	
追加型	債券	国内債券	1	1	—	1	—	
		海外債券	39	39	—	39	—	
	株式	国内株式	14	14	—	14	—	
		海外株式	56	75	+19	75	—	
	リート	国内リート	2	3	+1	3	—	
		海外リート	16	17	+1	17	—	
	バランス	バランス	25	25	—	27	+2	
		バランス（ラップ型）	10	10	—	10	—	
	レバレッジ	レバレッジ	5	5	—	5	—	
	その他	その他	1	1	—	1	—	
オンライン	オンライン サービス専用	16	16	—	16	—		
NISA専用	つみたて NISA専用	4	4	—	4	—		
限定追加型						3	+3	
			189	210	+21	215	+5	

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則4

(3) 手数料率等の透明性向上

- 投資信託の購入時手数料のご負担に関する考え方について、「目論見書補完書面」の「投資信託にかかる手数料等について」においてお示ししております。また、「投資信託ラインアップ」では、主な取扱いファンドの手数料率等を一覧化してお示ししております。

「投資信託にかかる手数料等について」

目論見書補完書面（投資信託）

(この書面は、金融商品取引法第37条の3の規定によりお渡しする書面です。)

投資信託のお申込みにあたっては、本書面および投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みいただき、ご自身でご判断下さい。

クーリングオフの適用について

投資信託の取引については、クーリングオフの適用はありません。

投資信託にかかる手数料等について

①購入時手数料
最大3.30% (税込)
※当ファンドの購入時手数料は、「投資信託購入時手数料一覧」でご確認ください。
※購入代金から購入時手数料をいただきますので、購入代金の金額が当該投資信託の購入額となるものではありません。(具体的な計算例は以下の通りです。)
(例) 購入時手数料率が3.30% (税込) の投資信託を100万円の購入代金(手数料込)で購入される場合
・購入時手数料=1,000,000円(購入代金)×3.30%÷(1+0.033)=31,945円
・投資信託の購入額=1,000,000円(購入代金)-31,945円(購入時手数料)=968,055円
※上記は例示であり、実際の購入時手数料額とは異なることがあります。
なお、購入時手数料は、保有期間が長期に及ぶほど1年あたりのご負担率ははじいたい減っていきます。

例えば、購入時手数料が3% (税込) の場合

【保有期間】	【1年あたりのご負担率 (税込)】
1年	3.00%
2年	1.50%
3年	1.00%
4年	0.75%
5年	0.60%
6年	
7年	
8年	
9年	
10年	

投資信託によっては、購入時手数料を前載せず、解約時に保有期間に応じた解約手数料をお支払いいただく場合があります。その場合も、保有期間が長期に及ぶほど、1年あたりご負担率は次第に減っていきます。
左記の図の手数料率や保有期間は例示です。
実際にお買付いただく投資信託の手数料率や残存期間については目論見書や本書面でご確認ください。
実際の手数料率等の詳細は目論見書または本書面の「投資信託購入時手数料一覧」でご確認ください。

②解約手数料、信託財産留保額、運用管理費用(信託報酬)、その他の費用・手数料
当ファンドの目論見書でご確認ください。
※投資信託にかかる手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

「投資信託ラインアップ」主な取扱いファンド一覧

ぐんぎん証券 主な取扱いファンド一覧

2022年12月30日現在

タイプ	地域	ファンド名・運用会社	特徴	決算日	申込手数料 (税込)	信託報酬 (年率・税込)	信託財産留保額	買付・換金手数料	基金代金受取日	主なリスク	掲載ページ
海外株式	グローバル	イノベティブ・カーボンニュートラル戦略ファンド	日本を含む世界の主要株主の中から、主に脱炭素化社会実現に向けた取組みやイノベーションに貢献する企業、あるいはその成長を期待できる企業に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	4月7日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.925%	なし	翌営業日	5営業日	32ページ
	グローバル	GSグローバル(株)選りリーダーズ 年2回決算コース / 毎月決算コース(分配条件提示型)	日本を含む世界の株式の中から、主に環境問題の解決に関連する企業に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	4月28日 8月1日 (毎月10日)	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.7875%	なし	翌営業日	6営業日	33ページ
	グローバル	ニッセイSDGグローバルセレクトファンド (年2回決算・為替ヘッジあり) / (年2回決算・為替ヘッジなし)	世界のSDG達成に関連した事業を期待する企業の中から、株主が期待される銘柄に投資します。為替ヘッジありのコースと為替ヘッジなしのコースからお選びいただけます。各コース間でスイッチングが可能です。	6.12月 各15日	1億円未満 1億円以上	2.20% 1.10%	1.584%	なし	翌営業日	6営業日	-
	グローバル	ニッセイSDGグローバルセレクトファンド (年2回決算・為替ヘッジあり) / (年2回決算・為替ヘッジなし)	世界のSDG達成に関連した事業を期待する企業の中から、株主が期待される銘柄に投資します。為替ヘッジありのコースと為替ヘッジなしのコースからお選びいただけます。各コース間でスイッチングが可能です。	12月15日	1億円未満 1億円以上	2.20% 1.10%	1.584%	なし	翌営業日	6営業日	33ページ
	グローバル	ペイリ・ギョード インパクト投資ファンド	世界各所のESGに寄り添った企業の株式を主対象とし、好ましい社会的インパクトをもたらす事業による発展的成長が期待される銘柄に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	6月25日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.518%	なし	翌々営業日	6営業日	33ページ
	グローバル	フィオリア・世界新成長株投資 Aコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし) / Cコース(毎月決算・予定分配提示型・為替ヘッジあり) / Dコース(毎月決算・予定分配提示型・為替ヘッジなし)	日本を含む世界の主要株主に投資し、企業の長期的成長力と株主の利益に貢献し、企業の社会的価値を高める事業を期待する企業に投資します。各コース間でスイッチングが可能です。	4月20日 毎月20日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.65%	なし	翌営業日	5営業日	34ページ
	グローバル	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)	世界各所のプレミアム企業を投資対象とし、利益成長の持続性を多面的に分析して選定した銘柄に投資します。為替ヘッジありのコースと為替ヘッジなしのコースからお選びいただけます。各コース間でスイッチングが可能です。	2月23日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.98%	なし	翌営業日	5営業日	34ページ
	グローバル	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Aコース(為替ヘッジあり) / Bコース(為替ヘッジなし)	先進国の株式に投資し、ビッグデータやAI(人工知能)を活用した事業に期待される企業に投資します。為替ヘッジありのコースと為替ヘッジなしのコースからお選びいただけます。各コース間でスイッチングが可能です。	3月10日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.3475%	なし	翌営業日	6営業日	34ページ
	グローバル	デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド	日本を含む世界の主要株主の中から、今後の成長が期待される、ゼロ・コンタクト・ビジネス(非接触型ビジネス)関連企業の株式を中心に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	6月7日	1000万円未満 1000万円以上 5000万円以上	3.30% 2.75% 2.20%	1.7385%	なし	翌営業日	6営業日	35ページ
	グローバル	次世代価値投資 世界株主戦略ファンド	日本を含む世界の次世代価値関連企業(環境技術の発展によって価値を多面的に高める企業)の株式に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	1月7日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.848%	なし	翌営業日	6営業日	35ページ
	グローバル	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジあり) / (為替ヘッジなし)	日本を含む世界のサイバー攻撃に対するセキュリティ技術を開発し、これを活用した製品・サービスを提供する企業の株式に投資します。為替ヘッジありのコースと為替ヘッジなしのコースからお選びいただけます。各コース間でスイッチングが可能です。	6月6日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.87%	なし	翌営業日	5営業日	35ページ
	グローバル	グローバルAIファンド	日本を含む世界の株式(リート含む)の中から、AI(人工知能)の進化・応用により高い成長が期待される企業に投資します。原則、為替ヘッジは行いません。	9月25日	1億円未満 1億円以上	3.30% 1.65%	1.925%	なし	翌営業日	5営業日	36ページ

●このページは当社で取扱いする主要な投資信託を一覧にしたものです。各商品の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。
●申込手数料につきましては当社における購入時手数料を、信託報酬についてはお示ししたとおりにご負担いただく契約の取組を前提としております。なお、申込手数料は各ファンドに共通しては、オンラインサービスでご負担いただくことも、お申し込み時にご確認ください。

●その他費用(信託費用等)や成功報酬等は運用状況等により変動するため、手数料等の総額および上限額等をご示すことはできません。詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認ください。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則5

（4）重要な情報のわかりやすい提供

- お客さまのニーズにお応えするため、商品の概要や一般的な仕組みをご案内する際のパンフレットとして、「外国債券のご案内」「外国株式のご案内」をご用意しております。
- 当社が取扱っている投資信託の中から主なファンドの商品概要や運用状況等を一覧化した「投資信託ラインアップ」をご用意しております。
- 当社HP（ファンド一覧）上で、気になったファンドのリスク・リターンや手数料等を比較（最大5ファンド）したり、積立投資のシミュレーションをすることができます。
- 「重要情報シート（金融事業者編・個別商品編）」を含む各種資料を使用して、様々な商品・サービスを比較できるように、お客さまへメリット・デメリットをわかりやすく、丁寧にご説明いたします。
- 商品・サービスをご案内する際には、パッケージ化の有無、個別購入の可否などについて重要情報シートを活用し説明します。

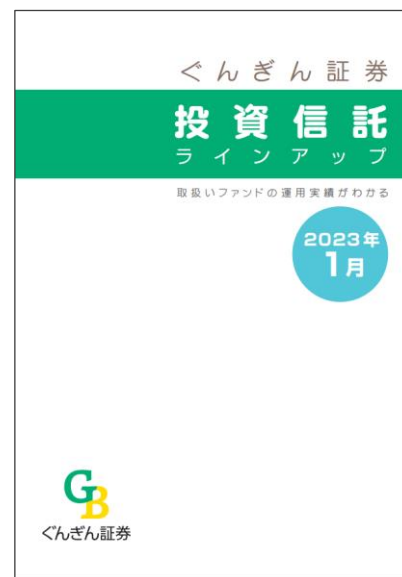
「外国債券のご案内」



「外国株式のご案内」



「投資信託ラインアップ」



2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

原則5

「重要情報シート（金融事業者編）」

「重要情報シート（個別商品編）」

■「個別商品編」の主な記載内容

■「金融事業者編」の主な記載内容

1. 当社の基本情報
2. 取扱商品
3. 商品ラインアップの考え方
4. 苦情・相談窓口

1. 商品等の内容
 - ・金融商品の目的・機能
 - ・商品組成に携わる事業者が想定する顧客層
 - ・パッケージ化の有無
2. リスクと運用実績
 - ・損失が生じるリスクの内容
 - ・過去1年間・5年間の収益率
 - ※投資信託の場合
3. 費用
 - ・購入時に支払う費用（販売手数料など）
 - ・継続的に支払う費用（信託報酬など）
 - ・運用成果に応じた費用（成功報酬など）
4. 換金・解約の条件
5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性
6. 租税の概要
7. その他参考情報

1 当社の基本情報 (当社はお客さまに金融商品を販売する者です)

社名	ぐんぎん証券株式会社
代表者	取締役社長(兼) 第233号
設立	日本証券業協会
当社の概要	https://www.gunginsec.co.jp

2 取扱商品 (当社がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

種別	国内株式	外国株式
債券	国内債券	外国債券
商品	ETF・ETN	その他の上場商品
保険	外貨建保険	

3 商品ラインアップの考え方 (商品ラインアップの考え方は次のとおりです)

1. お客さまの投資目的や資産形成の状況に合わせた商品ラインアップの提供を行います。
2. お客さまの投資目的や資産形成の状況に合わせた商品ラインアップの提供を行います。
3. お客さまの多様なニーズに合わせて、当社の多様な商品ラインアップの中から最適な商品・サービスをご提案できるように努めます。

4 苦情・相談窓口

当社の基本情報	027-289-3804
加入協会共通の相談窓口	0120-64-6006
金融庁消費者サービス利用者相談室	0570-016811

1 商品等の内容

本商品は、組立資産等の組成も変更。お客さまに商品の取扱いを行っています。

2 リスクと運用実績

本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります。

3 費用

購入時に支払う費用、継続的に支払う費用、運用成果に応じた費用が適用されます。

「ファンド一覧」の「ファンド比較」「積立投資シミュレーション」

ファンド比較

相対チャート | リスク・リターン

2019/07 - 2022/05

ファンド名	運用会社	積立額	時価総額
コッセイ	三井住友	15,359円	16,451円
ヘイマー・グローバル	ヘイマー・グローバル	21,897円	21,897円
モルガン・スタンレー	モルガン・スタンレー	31,749円	31,749円
インベスティブ	インベスティブ	11,056円	11,056円

積立投資シミュレーション

ファンドを毎月一定金額で追加購入した場合の積立投資シミュレーションツールです。

ファンド: ベイリー・ゴフォード インバート投資ファンド (海外: ポジティブ・チェンジ)

毎月積立額: 1万円 | 1年 | 3年 | 5年 | 10年 | 15年 | 年 | 月

計算 | リセット

シミュレーション結果

近頃の積立額: 360,000円 | 近頃の時価総額 (2022/05 末): 438,857円

近頃の基準価額 (2022/05 末): 19,827円 | 近頃の積立元本 (2022/05 末): 16,274円

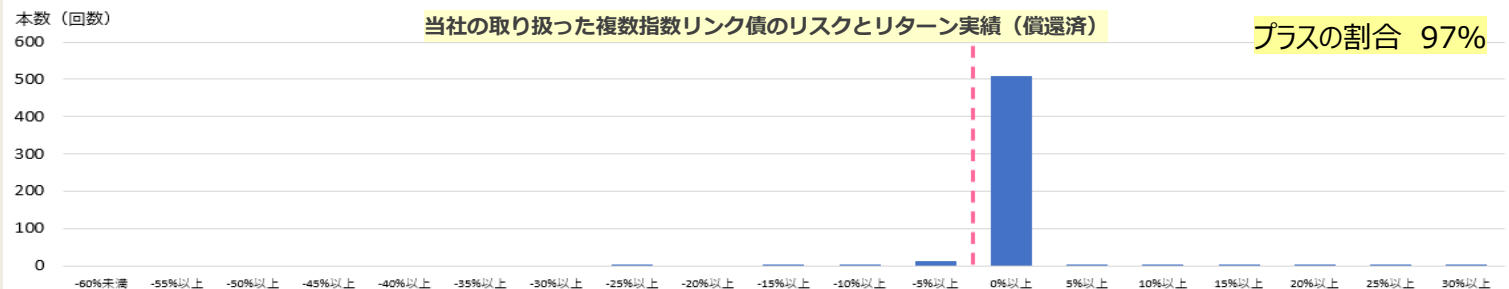
2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

- 当社が取扱った仕組債のうち「複数指数リンク債」「単数指数リンク債」「EB債」および、「米ドル建て債」について、2023年3月末において償還済・未償還の銘柄の、リスク・リターン実績を比較して情報提供しております。（成果指標⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭）

(1) 「複数指数リンク債」（償還済）

（成果指標⑦）

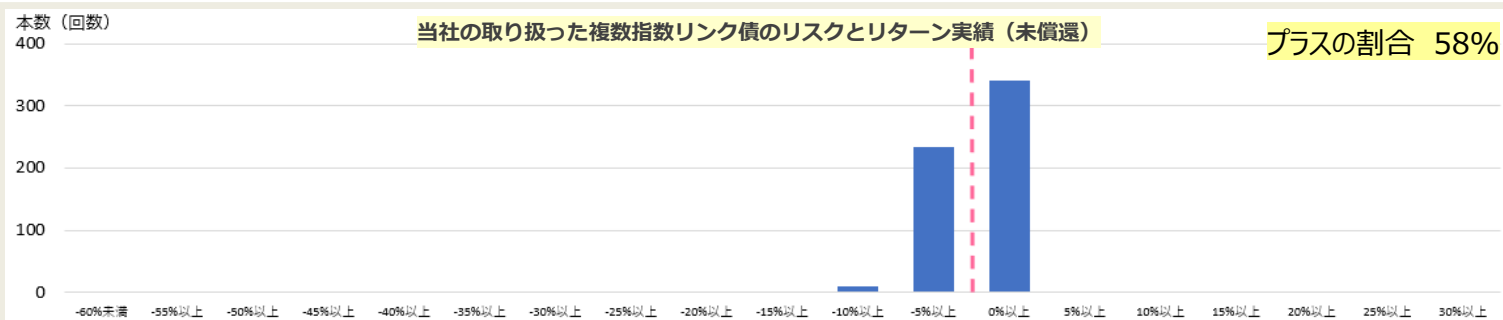
原則5



- 当社で販売した複数指数リンク債で、2018年4月～2023年3月の間に償還（早期償還含む）したものの（75銘柄）が対象です。
- 横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（利息の合計額と元本損益を合算）を示しています。
- 縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債年換算トータルリターン5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- リターンは横軸の各銘柄の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- このグラフには中途売却を行った場合のリターンは含まれていません。
- このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。
- トータルリターンがマイナスのレンジの銘柄は、円貨換算した影響によりマイナスとなりましたが、外貨建ての計算ではプラスとなっています。

(2) 「複数指数リンク債」（未償還）

（成果指標⑧）



- 当社で販売した複数指数リンク債で、2023年3月時点で未償還のもの（48銘柄）が対象です。
- 横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（支払済の利息の合計額と分析時点の時価を合計した値により算出。時価は2023年3月時点の値）を示しています。
- 縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債年換算トータルリターン5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。

※外貨建ての商品は円貨換算してトータルリターンを計算しています。

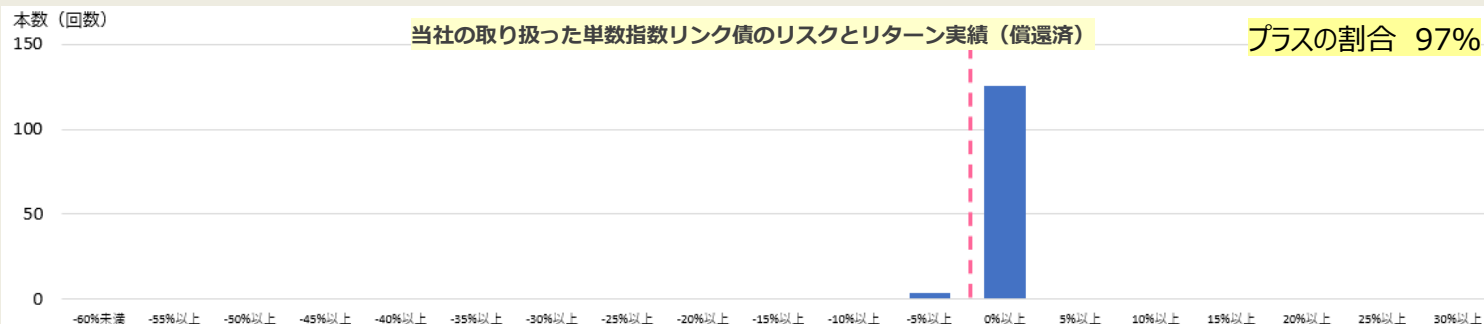
※仕組債は、国内において活発な流通市場は確立されておらず、一般の社債と比べて流動性が劣ります。お客さまが売却を希望される際に必ずしも換金できるとは限りませんので、満期まで保有されることを前提にしている商品です。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

（3）「単数指数リンク債」（償還済）

（成果指標⑨）

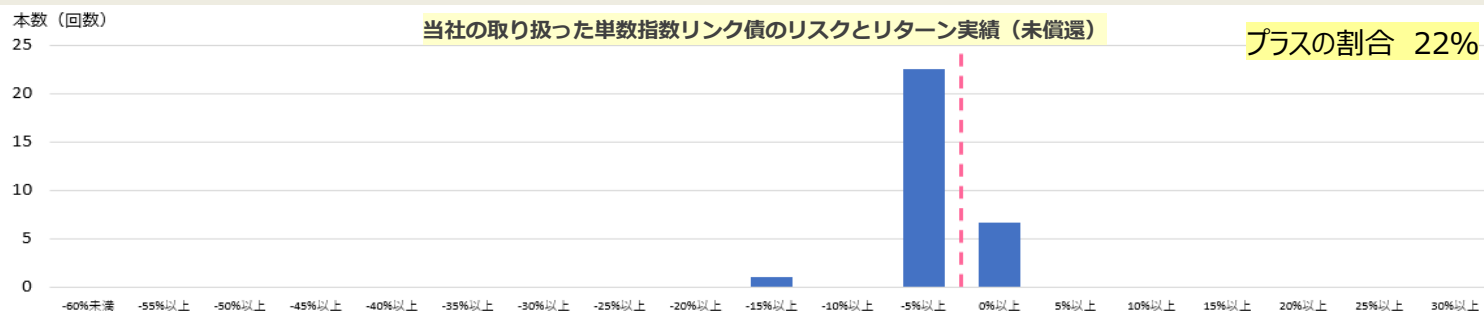
原則5



- ・当社で販売した単数指数リンク債で、2018年4月～2023年3月の間に償還（早期償還含む）したものの（153銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（利息の合計額と元本損益を合算）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債年換算トータルリターン5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- ・リターンは横軸の各銘柄の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ・このグラフには中途売却を行った場合のリターンは含まれていません。
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。
- ・トータルリターンがマイナスのレンジの銘柄は、円貨換算した影響によりマイナスとなりましたが、外貨建ての計算ではプラスとなっています。

（4）「単数指数リンク債」（未償還）

（成果指標⑩）



- ・当社で販売した単数指数リンク債で、2023年3月時点で未償還のもの（23銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（支払済の利息の合計額と分析時点の時価を合計した値により算出。時価は2023年3月時点の値）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債年換算トータルリターン5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。

※外貨建ての商品は円貨換算してトータルリターンを計算しています。

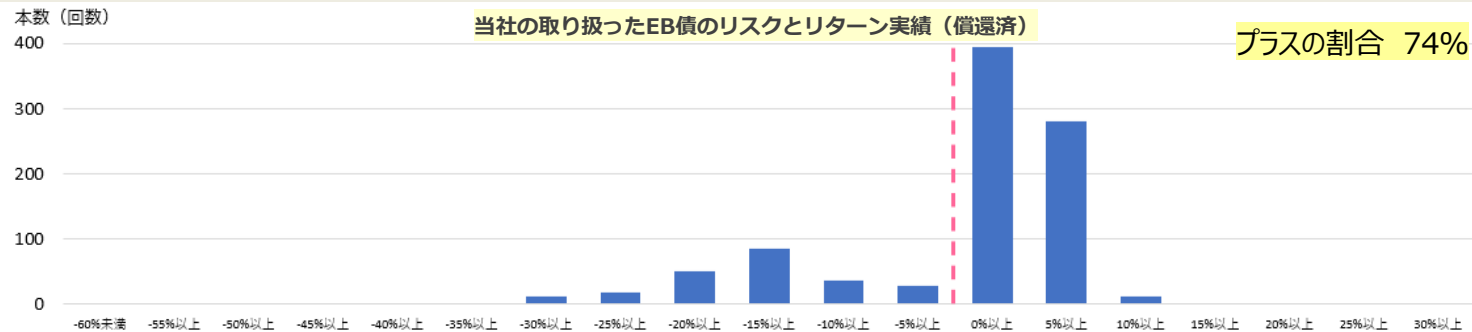
※仕組債は、国内において活発な流通市場は確立されておらず、一般の社債と比べて流動性が劣ります。お客さまが売却を希望される際に必ずしも換金できるとは限りませんので、満期まで保有されることを前提にしている商品です。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

(5) 「EB債」（償還済）

(成果指標⑪)

原則5

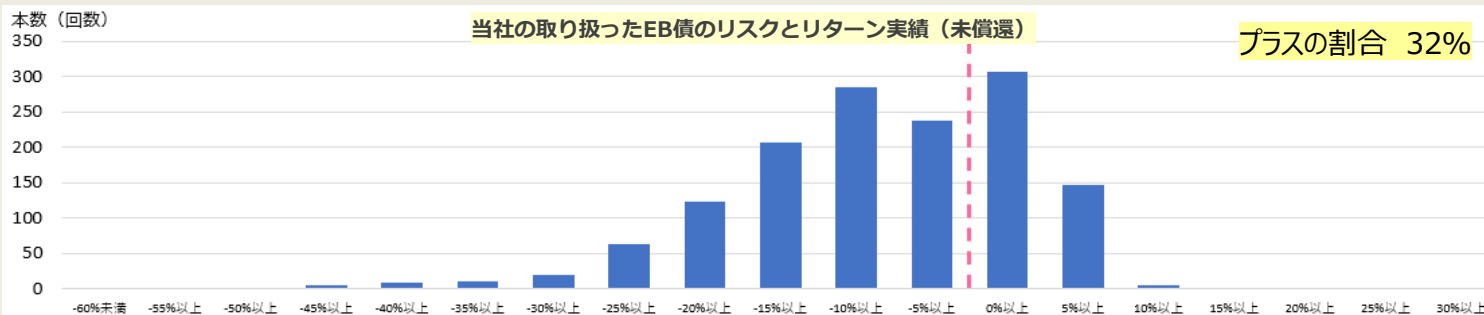


プラスの割合 74%

- ・当社で販売したEB債（国内株式参照）で、2018年4月～2023年3月の間に償還（早期償還含む）したものの（926銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（利息の合計額と元本損益を合算）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債年換算トータルリターン5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- ・リターンは横軸の各銘柄の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ・このグラフには中途売却を行った場合のリターンは含まれていません。
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。

(6) 「EB債」（未償還）

(成果指標⑫)



プラスの割合 32%

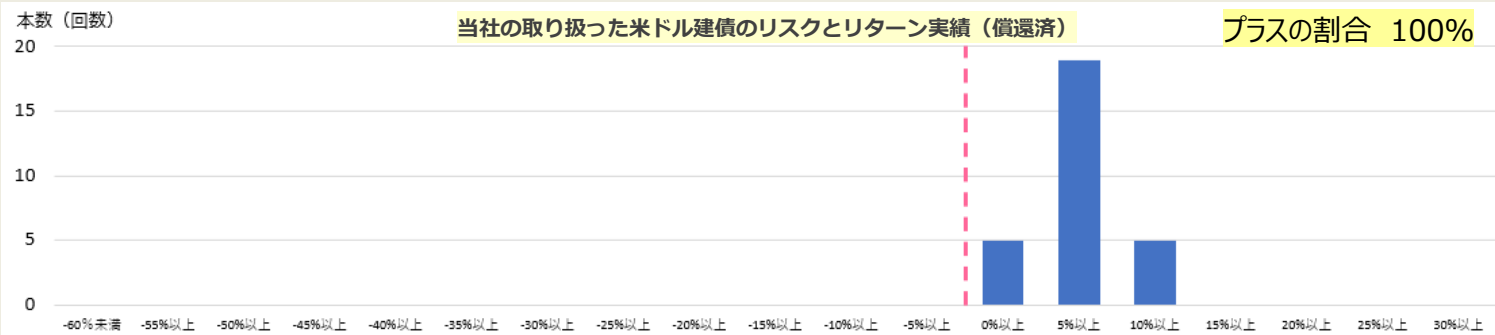
- ・当社で販売したEB債（国内株式参照）で、2023年3月時点で未償還のもの（799銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（支払済の利息の合計額と分析時点の時価を合計した値により算出。時価は2023年3月時点の値）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債の分析時点における投資期間が2年、年換算トータルリターンが5%の場合、5%に2本（回）分を計上）
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本仕組債の将来のリスクとリターンについて何らかの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本仕組債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。
- ・発行後まもないため、投資期間が短いことが影響してトータルリターンのマイナスが一定のレベルを超えた銘柄はまとめて「-60%未満」に記載しています。
※外貨建ての商品は円貨換算してトータルリターンを計算しています。
※仕組債は、国内において活発な流通市場は確立されておらず、一般の社債と比べて流動性が劣ります。お客さまが売却を希望される際に必ずしも換金できるとは限りませんので、満期まで保有されることを前提にしている商品です。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

（7）「米ドル建て債」（償還済）

（成果指標⑬）

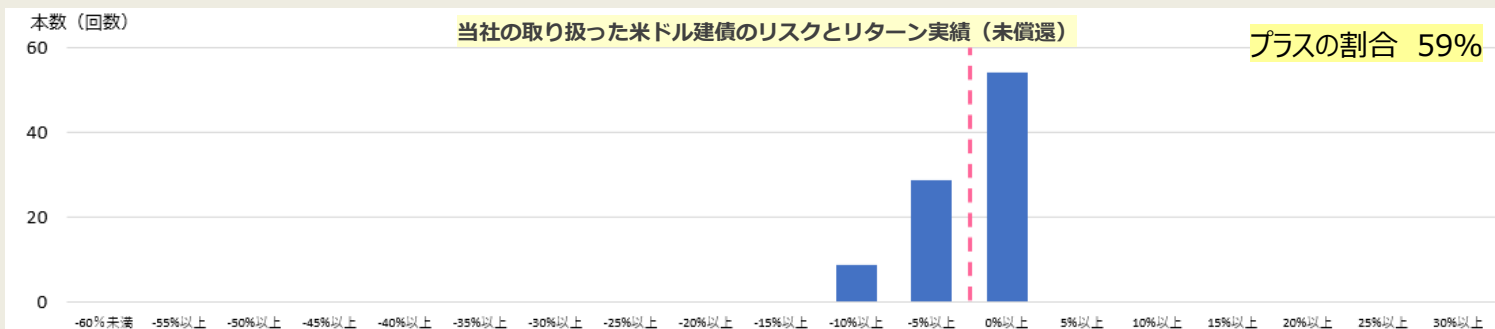
原則5



- ・当社で販売した米ドル建て債（事業者および国際機関発行の新発債）で、2018年4月～2023年3月の間に償還したもの（6銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（利息の合計額と元本損益を合算）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の米ドル建て債の年換算トータルリターンが5%の場合、5%に3本（回）分を計上）
- ・リターンは横軸の各銘柄の年率換算したトータルリターンにより、リスクは横軸のトータルリターンのばらつきにより表現しています。
- ・このグラフには中途売却を行った場合のリターンは含まれていません。
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本米ドル建て債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本米ドル建て債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。

（8）「米ドル建て債」（未償還）

（成果指標⑭）



- ・当社で販売した米ドル建て債（事業者および国際機関発行の新発債）で、2023年3月時点で未償還のもの（36銘柄）が対象です。
- ・横軸の「トータルリターン」は、各銘柄の年率換算したトータルリターン（支払済の利息の合計額と分析時点の時価を合計した値により算出。時価は2023年3月時点の値）を示しています。
- ・縦軸の「本数（回数）」は、年率換算したトータルリターンによる1年間の投資を何回（本）行うことができたかを示しています。（例：3年満期の仕組債の分析時点における投資期間が2年、年換算トータルリターンが5%の場合、5%に2本（回）分を計上）
- ・このグラフは当社における過去の販売実績に基づくものであり、本米ドル建て債の将来のリスクとリターンについて何らの示唆を与えるものではありません。またこのグラフは本米ドル建て債への投資を推奨する目的で作成したものではありません。
- ※外貨建ての商品は円貨換算してトータルリターンを計算しています。

2. 「お客さま本位の業務運営」の取組状況および成果指標（自主的KPI）

（5）お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

原則5

原則6

原則7

- 当社は群馬銀行とお取引があるお客さまに対して、主に資産運用分野におけるサポートを行う役割を担っており、群馬銀行と連携してお客さまのニーズに合った商品・サービスを提案しています。
- お客さまにふさわしい商品・サービスの提供のためには、対話やヒアリングによるプロファイリングが必要かつ重要であると考え、投資経験、保有資産などの把握、および投資目的やライフプランなどのお考えを丁寧にお伺いしています。
- お客さまにふさわしい商品・サービスの提案が適切に行われているかモニタリングを行い、継続して改善することでお客さまの満足度の維持・向上を図ります。
- マーケット環境を的確に把握し、お客さまへ情報提供するなどフォローアップを充実させるとともに、マーケットが大きく変化した場合には、タイムリーな情報提供を行います。
- 新型コロナウイルス感染防止のため、対面でのセミナーは実施しておりませんが、オンラインで2022年7月に、群馬銀行・第四北越銀行・第四北越証券と共同で「群馬・第四北越アライアンスwebセミナー」を実施いたしました。

（6）人材育成・評価

原則2

原則6

原則7

- お客さまへの最適なコンサルティングに関する研修を実施するとともに、専門資格保有者の増強・資格取得支援を行っております。

【資格取得者数】

単位：人

		2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
FP技能士	1級（※1）	128	136	141
	2級（※2）	2,163	2,223	2,283

注：群馬銀行員との合算

※1 CFP含む

※2 AFP含む

GB ぐんぎん証券
私たちは「つなぐ」力で地域の未来をつむぎます